

あるべき姿(概ね30年後)

- 広島東洋カープや広島交響楽団といった戦後復興の象徴として県民と支え合い、歴史をとともに築いてきたプロフェッショナル団体等の取組や、駅伝や広島神楽など、地域が大切に育んできた、全国にも誇れるアマチュア団体等の取組によって積み重ねられてきた「広島のスポーツ・文化の伝統」に、時代が求める新たなスポーツや文化芸術の要素を取り込みながら、更に磨いていくことで、地域への愛着や誇りの醸成が進み、地域経済の活性化にも結びついています。
- 県民一人一人が、それぞれの価値観やライフスタイルに応じてスポーツや文化芸術を楽しむことで、健康や心の豊かさを実感し、彩りや潤いのある生活を送っています。

目指す姿(5年後)

地域の多彩なスポーツ資源に対する県民の認知が高まり、それらを活用した地域づくりの取組が県内各地で盛んになることで、地域への愛着や誇りの醸成につながっているとともに、新たな賑わいの創出や地域経済の活性化などの成果が現れ始めています。

多くの県民が野球やサッカーといった身近なスポーツに限らず、都市と自然の近接性という本県の強みを生かし、マリンスポーツやウィンタースポーツ、アーバンスポーツ、eスポーツといった多様なスポーツを楽しんでいます。

県民それぞれの思いや環境に合わせて気軽にスポーツを「する」ことに加え、県内のトップチームやアスリートの活躍を「みる」ことや、スポーツボランティアなどのスポーツ活動を「ささえる」など、県民誰もが様々な形でスポーツを楽しむことで、健康と豊かさを実感しています。

パラスポーツについて県民の認知が高まり、障害の有無や、年齢、性別を問わず、誰もが参画し、楽しむことで、スポーツが多様性を認め合うきっかけとなっています。

自らの資質や志向に応じた挑戦ができる良質なスポーツ実施環境により、県民一人一人のスポーツを通じた夢や希望への挑戦につながっています。

県民一人一人が、それぞれの価値観やライフスタイルに応じて文化芸術を楽しみ、生活に安らぎや幸せなどの豊かさをもたらすという実感が広がっています。

県内の豊かな自然や歴史、風土に培われてきた特色ある文化芸術や、地域で新たに生まれた多彩な文化芸術の魅力が、広く県民に親しまれ、地域への愛着や誇りの醸成につながっています。

用語解説

アーバンスポーツ…街中の遊びの中から生まれた都市型スポーツ。種目としては、BMXフリースタイルやスケートボード、パルクール、ローラフリースタイル、プレイキンなどがある。
eスポーツ…Electronic Sports の略。コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称。

指 標

スポーツを楽しめることを
誇りに思う県民の割合

ビジョン策定時点
(R2)の現状値

52.4%
(R1)

現状値

61.9%
(R7)

5年後の目標値
(R12)

65.0%

目標設定の考え方

スポーツアクティベーションひろしまが中心となって、スポーツの多彩な楽しみ方を提供していくことで、10年間で10ポイント以上の増加を目指して設定した。

週に1日以上スポーツ実施率

ビジョン策定時点
(R2)の現状値

県:41.8%
(国:53.6%)
(R1)

現状値

50.3%
(R7)

5年後の目標値
(R12)

65.0%

目標設定の考え方

国の第2期スポーツ基本計画において「成人の週に1日以上スポーツ実施率」を65%程度としていることに準じて目標を設定した。

文化芸術に親しみ、生活に
安らぎや幸せなどの豊かさを
実感している県民の割合

ビジョン策定時点
(R2)の現状値

—

現状値

58.5%
(R6)

5年後の目標値
(R12)

63.5%

目標設定の考え方

文化芸術に親しみ、生活に安らぎや幸せなどの豊かさを実感している県民をR32までに80%以上に増加させることを目指し、平均増加率1%を最大限達成するものとして設定した。

広島や地域に愛着や誇りを
感じる文化芸術があると
感じる県民の割合

ビジョン策定時点
(R2)の現状値

—

現状値

49.6%
(R6)

5年後の目標値
(R12)

53.4%

目標設定の考え方

県内の豊かな自然や歴史、風土に培われてきた特色ある文化芸術や、地域で新たに生まれた多彩な文化芸術の魅力が、広く県民に親しまれ、地域への愛着や誇りの醸成につながるよう、国の類似調査において最も割合が高い地域の水準を参考に設定した。

用語解説

スポーツアクティベーションひろしま(SAH)…スポーツを通じた魅力ある地域づくりに向け、県・市町・スポーツ団体等、様々な主体が一体となって取組を進めていくための組織(広島版スポーツコミッション)。

目指す姿の実現に当たって考慮すべき課題

- 各地域に根付いたスポーツや、幅広いスポーツが体験できる豊かな自然環境といった多彩なスポーツ資源を、新たな賑わいの創出などの地域活性化につなげていく必要があります。
- 県内には、野球やサッカーに加え、バスケットボール、バレーボール、ハンドボール等多くのトップスポーツチームが存在し、国内外で活躍している様々なジャンルのトップチームの観戦ができるものの、一部のスポーツチーム以外は県民に広く浸透していないため、情報発信や選手との交流機会の創出など、より多くのスポーツを観戦できる環境の充実に取り組む必要があります。
- 本県の「成人のスポーツ実施率」は全国平均を概ね下回って推移しているほか、全国と比べて平均寿命は長いものの健康寿命が短いといった状況もあることから、県民誰もが生涯にわたってスポーツに関わり、楽しむ環境づくりに取り組む必要があります。
- パラスポーツに触れる場や機会が少ないため、「パラスポーツに関心を持っている県民の割合」は横ばいで推移しており、パラスポーツについての県民の認知や参画を促していく必要があります。
- ジュニア世代における競技人口の減少によるスポーツ活動の制限や指導者不足など、競技レベルの低下が懸念されています。こうした中にあってもスポーツ競技力を向上させていくため、競技団体等と連携し、自らの資質や志向に応じた挑戦を後押しする良質なスポーツ実施環境やアスリートの育成環境の整備に取り組む必要があります。
- 県民の価値観やライフスタイルが多様化する中で、生活に安らぎや幸せなどの豊かさをもたらす文化芸術の本質的な価値や直接体験の意義が再認識されています。一方で、文化芸術により生活に豊かさをもたらされているという実感が十分に広がっていないため、県民が実感できるよう取り組む必要があります。
- 県内の豊かな自然や歴史、風土に培われてきた特色ある文化芸術や、地域で新たに生まれた多彩な文化芸術の魅力が、身近な存在として県民に十分に親しまれていないため、県民がその魅力を感じられるよう取り組む必要があります。

用語解説

トップス広島…広島に拠点を置く12のトップスポーツチームがネットワークをつくり、子供たちにスポーツの楽しさを伝える活動を中心に、広島
のスポーツ全体を盛り上げていくために様々な活動をしているNPO法人。
アスリート育成パスウェイ…子どもがスポーツに触れてからトップアスリートに至るまでの過程。

目指す姿の実現に向けた取組の方向

① スポーツを活用した地域活性化

県内各地域が取り組む地域の特色あるスポーツ資源を活用した地域活性化に向け、戦略立案や関係団体等とのネットワークの構築、関連情報の発信等を支援します。

「トップス広島」や企業、大学等と連携し、県内トップスポーツチームやアスリートの情報発信や県民との交流機会の創出など、トップスポーツの観戦への誘客、県民の満足度の向上等に取り組めます。

② 誰もがスポーツに親しむ環境の充実

県民がスポーツに身近に接する機会を増やすため、スポーツや運動の実施に加え、観戦やボランティア参加など、多様な関わり方を促す環境を整備するとともに、スポーツ施設の利便性向上や利用者の安全確保に取り組めます。

スポーツや運動の実施については、県民の世代やライフステージごとのニーズに応じた運動習慣化のきっかけづくりに取り組めます。

また、障害の有無等を問わず誰もが参画できるパラスポーツについて、県パラスポーツ協会や市町等と連携し、普及啓発や、パラスポーツに接する場・機会の充実、競技力の向上に取り組めます。

③ スポーツ競技力の向上

競技団体等と連携し、子供の能力や意欲に応じ、挑戦したい競技や好きなスポーツに出会える機会の創出から、中学校期・高校期までの一貫した育成システムを提供します。また、アスリート育成パスウェイの整備や指導者確保、スポーツ医・科学のエビデンスに基づいた育成・強化等に取り組めます。

④ 文化芸術を楽しめる機会の充実と魅力発信

若者やファミリー層など、幅広い世代のニーズに応じた身近な文化芸術の魅力発信に取り組むとともに、美術館や縮景園等での鑑賞機会の充実や文化芸術活動の発表機会の提供、博物館や資料館等での歴史文化に触れる機会の提供などを通じて、市町や民間等とも連携しながら県民一人一人が、それぞれの価値観やライフスタイルに合った文化芸術を楽しめる機会の充実を図ります。

また、広島交響楽団や広島神楽などの広島の多彩な文化資源の魅力を県内外に発信する取組の支援や、文化財などの地域の歴史文化を親しむことができる環境整備に取り組めます。

重点項目に関する主な取組

- 県民の誰もがスポーツを楽しむことで健康と豊かさを実感し、スポーツの力によって本県及び地域社会への愛着や誇りが醸成され、スポーツを通じて夢や希望に挑戦できる社会の実現に取り組めます。
- 若者やファミリー層など、幅広い世代のニーズに応じた身近な文化芸術の魅力発信に取り組むとともに、美術館や縮景園等での鑑賞機会の充実や文化芸術活動の発表機会の提供、博物館や資料館等での歴史文化に触れる機会の提供などを通じて、市町や民間等とも連携しながら県民一人一人が、それぞれの価値観やライフスタイルに合った文化芸術を楽しめる機会の充実を進めます。